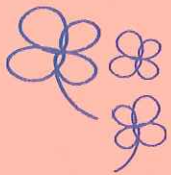


永福YA通信

皆さん、こんにちは！ 永福図書館です。

永福YA通信では、中高生の皆さんに向けて、毎号テーマに合わせた本や、新刊本の中から、スタッフのおすすめをご紹介します。ぜひ手にとって読んでみてくださいね。



早春特集 「別れから…」

春は出会いと別れの季節。卒業や進級など、環境の変化に向けて落ち着かない日々ではないでしょうか。そんな季節に読んでほしい本をご紹介します。



とりつくしま

東直子／著 筑摩書房
請求記号:ヒ152

この世に未練を残して死んでしまった人たちが、何か「物」になって戻ることができる。それぞれが大切な人の「物」に取り憑いた10人の短編集です。物にも魂が宿ると言われるように、身の回りの物を大切にしなければ！と改めて感じることもできました。



ロス、きみを送る旅

キース・グレイ／著 徳間書店
請求記号:児童 930ク

突然死んでしまったロス。親友だったブレイク、シム、ケニーの3人は、大人たちが仕切ったお葬式に納得がいかずある行動に出ます。冒頭からスピード感があり、面白おかしいロードムービー的なストーリーに引き込まれます。一見楽しそうな道中の3人を取り巻くのは、ロスとの会話や関わりを思い返し抱く、不安や苦しみ。わたしたちは、二度と会えない人への悔いとどのように向き合えば良いのでしょうか？



ラジオラジオラジオ！

加藤千恵／著 河出書房新社
請求記号:★カ378

地元ラジオ局でパーソナリティを務める高校三年生のカナとトモ。番組作りで夢中だったはずの二人が、いつしか進路決定を前にすれ違って行く。友人関係、恋愛、受験、夢、憧れ。時に悩み、時にぶつかりながらも、それぞれの道を模索していく姿に、静かにエールを送りたくなります。

永福図書館のヤングアダルトコーナーに入った新刊をご紹介します！



短歌は最強アイテム 高校生活の悩みに効きます

千葉聡／著 岩波書店 岩波ジュニア新書 863

請求記号：★ A

現役の高校教師でもあり 歌人でもある著者が、短歌を通じて、現在進行形の高校生活を送る生徒たちに寄り添い、書かれたエッセイ本。日本の短歌のこぼれをのちからを感じられる一冊です。



10代からのプログラミング教室

矢沢久雄／著 河出書房新社

請求記号：★ 007.6ヤ

2020年には、小学校でも必修科目になるプログラミング。プログラミングができて、何の役にたつのだろうと、考えたことはない？ 英語や、数学が苦手でも大丈夫。まずは、お手本を見ながら作れるサンプルを真似してみよう。プログラミングの基本をイラストや、マンガで楽しく学べます。

YA通信特別号 発行しました！
“リアル中学生がおすすめる本”
「向陽中編」

向陽中学校の皆さんと共同で制作した、YA通信特別号「リアル中学生がおすすめる本 向陽中編」を昨年12月に発行しました。読んでみたい本がたくさん紹介されています。ぜひ、大好評の特別号も読んでみてくださいね！

また、永福図書館では、みなさんの「つぶやき」を大募集中です！今読んでいる本、ハマっていること、流行っていること…。みなさんの声を「永福YAみんなのつぶやき」用紙に書いて「つぶやきBOX」に投稿してください。用紙は3階のYAコーナーにあります。「掲示板に貼ってOK！」なら、「つぶやき掲示板」に貼りだして情報を発信！みなさんの「つぶやき」お待ちしております。



永福YA通信 2018年 早春号 (Vol.10)

編集・発行：杉並区立永福図書館

〒168-0064 東京都杉並区永福4-25-7

☎ 03-3322-7141

<杉並区立図書館ホームページ>

<https://www.library.city.suginami.tokyo.jp/>

※書籍の表紙画像は、出版社の許諾を得て掲載しています。

<モバイル専用>

杉並区立図書館

ホームページ QRコード

こちらからアクセスできます

